

新型コロナウイルス感染症 現状と対策について

※市民一人ひとりが、「ご自身のため」「ご家族のため」「社会のため」に、感染予防対策を徹底して行ってください。
※誤った情報や風評に惑わされないよう、落ち着いた行動をお願いします。

●感染したかも?と思ったときには

風邪のような症状や 37.5℃以上の熱が 4 日以上続いたり、強いだるさや息苦しさがある場合は、帰国者・接触者相談センターに相談しましょう。重症化しやすい高齢者や持病のある方、妊婦さんは、上のような症状が 2 日程度続いたら相談しましょう。

※帰国者・接触者相談センターで紹介を受けた医療機関を受診する際には、事前に連絡したうえで受診してください。



相談窓口 【帰国者・接触者相談センター(飛驒保健所)】

新型コロナウイルスに関して、心配なことがある場合はご連絡ください(24 時間相談受付しています)。

問合先 ☎ <0577>33-1111 (内線 309・310)



【重要…感染拡大防止に向けたお願い】

感染拡大防止に向けては、市民一人ひとりの感染症に対する意識と行動が重要です。市民の皆さまには、次の行動の徹底をお願いいたします。

- (1) 不要不急の外出は控えてください。
飛驒地域外への不要不急の外出を控えてください。
- (2) 集団発生(クラスター)を防止するために、3つの「密」が揃う場を徹底的に避けてください。

①換気の悪い
密閉空間

②多数が集まる
密集場所

③間近で会話や
発声をする
密接場面



感染拡大地域から帰省される場合などにおいても、十分な感染防止対策をとっていただきますようお願いいたします。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2 手の甲をのぼすようにこすります。

3 指先・爪の間を念入りにこすります。

4 指の間を洗います。

5 親指と手のひらをねじり洗います。

6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう

何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる

マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

マスクがない時

とっさの時

正しいマスクの着用

1 鼻と口の両方を確実に覆う

2 ゴムひもを耳にかける

3 隙間がないよう鼻まで覆う

問合先
市新型コロナウイルス感染症対策本部 事務局
(健康推進課内)
TEL <0577>35-3160